

鳥栖市投げ込み資料

平成27年5月29日

報道機関各位

鳥栖市文化芸術振興課長 石橋 沢預

アウトリーチ（訪問演奏等）事業の実施について

このたび、鳥栖市・鳥栖市教育委員会・鳥栖市文化事業協会では、子ども達を対象にしたアウトリーチ（訪問演奏等）事業を実施いたしますのでお知らせいたします。

今年度6月～9月は、別紙①のスケジュールのとおり15公演を予定しております。

弦楽四重奏、ピアノ、ソプラノなどのほか、新たなプログラムとして和楽器の津軽三味線と薩摩琵琶が加わりました。今年度から市内小・中学校で「日本語」の授業が始まっておりますが、プログラムの中にも日本の古典や鳥栖の民話を盛り込み、日本の良き伝統を継承していただきたいと企画いたしました。

取材を希望される報道機関の方は、お手数ですが取材日の1週間前までに、別紙②にご記入いただきFAXでお申込みいただきますようお願いいたします。

公演場所の都合により取材ができない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

なお、新たな出演者については、別紙③のプロフィールをご参照ください。

鳥栖市民文化会館

担当／渡辺

TEL0942-85-3645 FAX0942-85-3647

平成 27 年度 アウトリーチスケジュール(6月～9月)

鳥栖市文化事業協会

月日	時間	公演場所	プログラム	演奏者	備考
6/8 (月)	11:30～12:00	若葉小学校	津軽三味線	高橋浩寿	
	15:15～16:05	香楠中学校	薩摩琵琶	北原香菜子	
6/15 (月)	9:40～10:20	慈光保育園	津軽三味線	高橋浩寿	
	11:10～11:50	駒鳥幼稚園	薩摩琵琶	北原香菜子	
6/17 (水)	11:15～12:00	基里小学校	弦楽四重奏	響ホール	
	14:45～15:35	基里中学校		室内合奏団	
6/25 (木)	9:30～10:10	あさひ幼稚園	ピアノ	今村由紀	
	10:50～11:30	鳥栖双葉保育園	ソプラノ	川野久美子	
7/3 (金)	9:30～10:10	鳥栖いづみ園(保育所)	未定	すみれ会	
	11:00～11:40	めぐみ保育園			
8/10 (月)	11:00～11:40	保健センター	ヴォーカル&マリンバ	羽田やす子 高松聡美	
8/26 (水)	10:00～10:40	虹の子保育園	マリンバ ピアノ	すみれ会	
9/11 (金)	11:30～12:15	田代小学校	津軽三味線 薩摩琵琶	高橋浩寿 北原香菜子	
9/17 (木)	9:30～10:10	下野園(保育所)	ピアノ	今村由紀	
	11:00～11:40	小鳩園(保育所)	ソプラノ	川野久美子	

アーティストプロフィール

津軽三味線と薩摩琵琶

高橋 浩寿（たかはしこうじゅ）／津軽三味線

1983年佐賀市で生まれる。

3歳の頃から父の指導により民謡を始める。3歳で初舞台を踏む。津軽三味線を初めて聴いた時に感銘を受け、平成6年津軽三味線高橋流 高橋浩次郎師に入門する。平成13年高橋流皆伝取得する。平成16年津軽三味線全国大会入賞。平成17年津軽三味線大阪大会審査委員特別賞。平成18年津軽三味線全国大会（日比谷）優秀賞。同年津軽三味線全国大会審査委員特別賞。平成20・21年 津軽三味線全国大会（弘前）女性A級入賞。平成21年内山文化賞受賞。平成24年津軽三味線大阪大会3位。平成26年 高橋流免許皆伝取得。同年 第33回津軽三味線世界大会（弘前） ユース級 特別賞。現在は、九州を中心に演奏活動中。

北原香菜子（きたはらかなこ）／薩摩琵琶・鶴田流

佐賀市生まれ。稽古場「かなこ堂」（佐賀市大和町）主催。

2001年、早稲田大学第1文学部入学時に薩摩琵琶と出会い、

2004年より本格的に薩摩琵琶・鶴田流を田中之雄氏に師事。

2006年、「くまもと全国邦楽コンクール」において第1位。

NHK「芸能花舞台」、NHKFM「邦楽のひととき」、「邦楽ジョッキー」、「ラジオ深夜便・明日へのことば」他出演。NHK邦楽オーディション合格。田中之雄氏とイタリアの3都市で公演。

現在、「かなこ堂」を拠点として、古典曲から創作曲まで、国内外で演奏活動を続けている。

♪プログラム

○幼稚園・保育園編

津軽三味線と薩摩琵琶で語り継ぐ

鳥栖の民話「うーしと」

○小学校編

津軽三味線「津軽じょんがら節」

薩摩琵琶「那須与一（なすのよいち）」他

○中学校編

津軽三味線「津軽じょんがら節」

薩摩琵琶「祇園精舎～『平家物語』より～」他

響ホール室内合奏団 プロフィール

北九州市の音楽専用ホール・響ホールの初代館長の熱意から「響ホール室内合奏団」という名称で1998年に結成され、北九州市と近郊の弦楽器奏者で構成されている。

ミュージック・アドバイザーにヴァイオリニストでもある澤和樹氏（東京藝術大学教授）が、アソシエート・コンポーザーに作曲家の松下功氏（東京藝術大学教授）が就任している。響ホールを拠点に地域に根付いた演奏活動を重ねる一方、2003年より2年続けての英国公演、2006年韓国国際音楽祭への招聘、2008年には創立10周年を記念して、北九州（響ホール）・和歌山（県民文化会館）・東京（紀尾井ホール）にて公演を行う。2011年には、韓国ソウルアートセンター室内楽ホールこけら落とし公演に出演。また、北九州市の姉妹都市である仁川市にて交流演奏を行うなど、国内外で活動の場をひろげている。

2003年北九州市民文化奨励賞受賞、2005年に特定非営利活動法人を設立。

現在までに指揮者には早川正昭氏、澤和樹氏、ステファン・ネディヤルコフ氏、時任康文氏、ゲルハルト・ボッセ氏、有田正広氏、松村秀明氏を、ソリストにはヴァイオリンの豊島泰嗣氏、漆原啓子氏や篠崎史紀氏、堀正文氏、双紙正哉氏、ハープの篠崎史子氏、早川りさ子氏、吉野直子氏、ピアノの小山実稚恵氏、フルートの瀬尾和紀氏、チェロのガイ・ジョンストン氏、オリヴァー・コーツ氏、古川展生氏、津軽三味線の木之下真市氏、アコーディオンのディヴィット・ファーマー氏、英国公演では「能」の野村四郎氏、東京公演では「人間国宝の尺八奏者」山本邦山氏親子、韓国公演ではチェロのヤン・ソン＝ウォン氏、を迎えるなど、多くの著名なゲストと共演している。2010年からはチェンバロの中野振一郎氏とのバロックシリーズを始めている。

第1ヴァイオリン 武内麻美

1987年、北九州市出身。5歳よりヴァイオリンをはじめめる。

福岡教育大学芸術コース卒業。第55回西日本国際音楽コンクール本選出場。アップビート国際音楽セミナーにてG. プーレ氏のマスターコース受講。これまでに、篠崎永育、篠崎史紀、小林武史、西和田ゆう、原田大志、三木妙子の各氏に師事する。

第2ヴァイオリン 八尋朋子

福岡女学院高等学校音楽科卒業。イギリス湖水地方音楽祭に参加。英国王立音楽院を卒業。

2010年、英国王立北音楽大学大学院修士課程を取得。更に同大学よりRNCM Scholarship Awardを受賞。

Helen Porthouse Paganini Prizeにてファイナリスト、更にHighly Commendedを受賞。

RNCM弦楽合奏団とヴィヴァルディの四季、「夏」を共演。

ヴァイオリンを八尋祐子、故鷺見四郎、故松村英夫、太期晴子、澤和樹、リチャード・ディーキン、リーランド・チェン、室内楽を故クリフォード・ベンソン、マイケル・デュセック、リチャード・ディーキン、ベルチャ・カルテットに師事。

現在、リンデンホールスクール小学部ヴァイオリン講師、九州交響楽団客員、オーケストラ、室内楽、ソロを中心に活動中。

ヴィオラ 友松愛

長崎大学教育学部音楽科卒業。同大学院修了。ヴィオラを川瀬洋、内田洋、坂口直美の各氏に師事。現在福岡を中心にオーケストラのエキストラや室内楽等で活躍中。

チェロ 関原弘二

東京音楽大学卒業。堀了介、金木博幸の各氏に師事。1992年より上海市、北京市、南京市、青島市、韓国などアジアでも演奏活動をおこなう。1998年佐世保市、2005年アクロス福岡、2010年長崎にてチェロ協奏曲を演奏。演奏の他に音楽プロデュースを多数手がける。

北九州ユース管弦楽団オーガナイザー。シティオペラ・バレエ管弦楽団オーガナイザー。

響ホール室内合奏団首席チェロ奏者および楽員長。福岡教育大学非常勤講師。